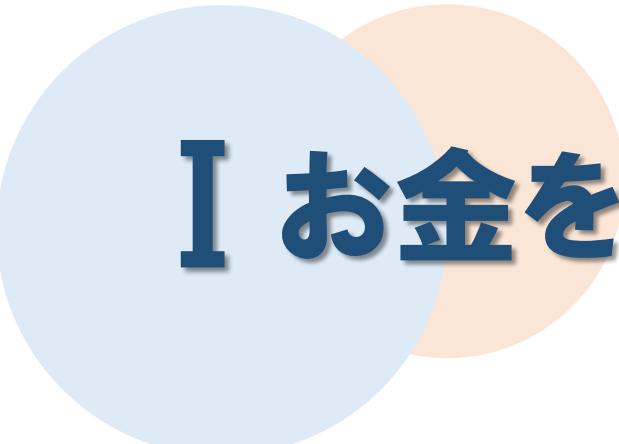




いろいろな働き方と、 暮らしを支える税金や保険を学ぶ



I お金を稼ぐ(働く)

I お金を稼ぐ(働く)

Think!

Q1

会社員の平均年収はどのくらい？

(※令和4年「民間給与実態統計調査」国税庁)

- ① 約759万円
- ② 約545万円
- ③ 約458万円

男性	約563万円
女性	約314万円
正規	約523万円
非正規	約201万円



I お金を稼ぐ(働く)

● 日本の15歳以上の人の中、
働いている人は約**6,700**万人

このうち、会社員や公務員など、
雇われている人は約**6,100**万人
(約**9**割を占める)

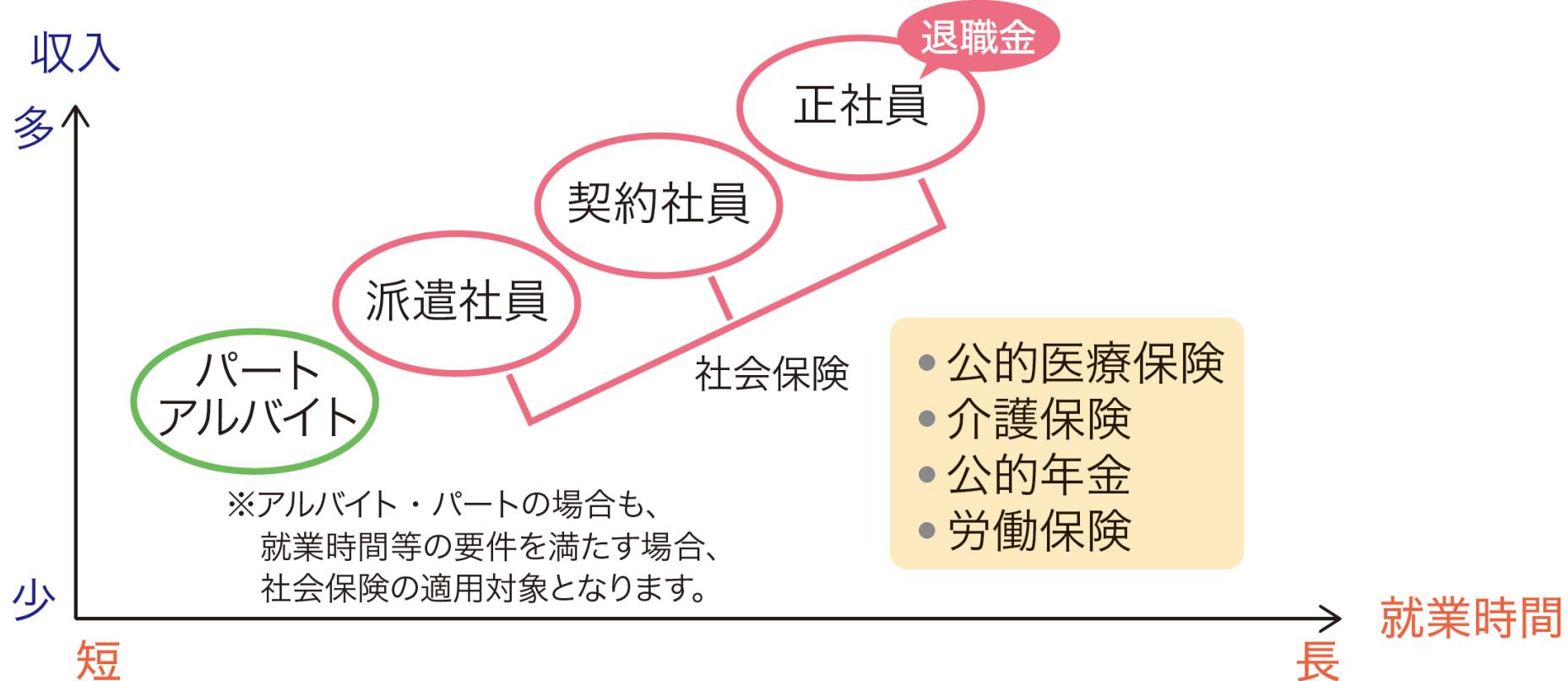
I お金を稼ぐ(働く)

Q2

会社に勤める場合、どのような働き方
(雇用形態)がある？

I お金を稼ぐ(働く)

会社に勤める働き方

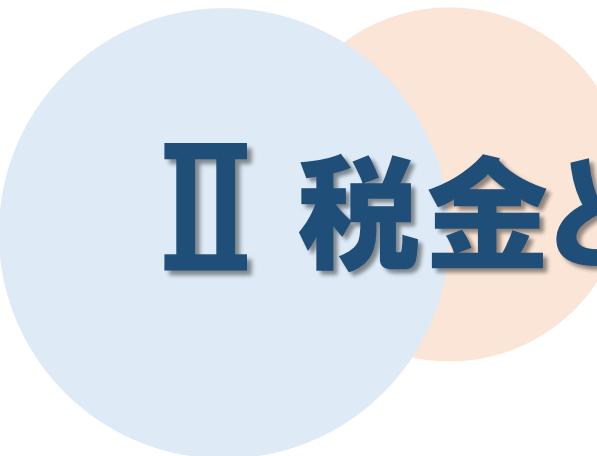


Think!

Q3

働き方(雇用形態)を2つ選び、
それぞれのメリット・デメリットを書き出してみよう

働き方	【	】	【	】
メリット				
デメリット				



II 税金と社会保険

給与明細(例)

※給与明細の書式は会社によって異なります。

(単位:円)

支 給		控 除	
項目	金 額	項目	金 額
基本給	170,000	①健康保険料	9,348
時間外手当	13,500	②介護保険料	0
通勤手当	9,400	③厚生年金保険料	17,385
		④雇用保険料	579
		⑤所得税	3,550
		⑥住民税	8,875
総支給額	192,900	控除額総計	39,737
		差引支給額	153,163

社会保険料
(介護保険料は、40歳
から差し引かれる)

税金
住民税は、前年の収入金
額をもとに計算される

Ⅱ 税金と社会保険

- 会社から支払われる給与（収入）からは、
税金 や 社会保険料 が差し引かれる。

Ⅱ 税金と社会保険

収入
【総支給額】

—

税金・社会保険料

＝

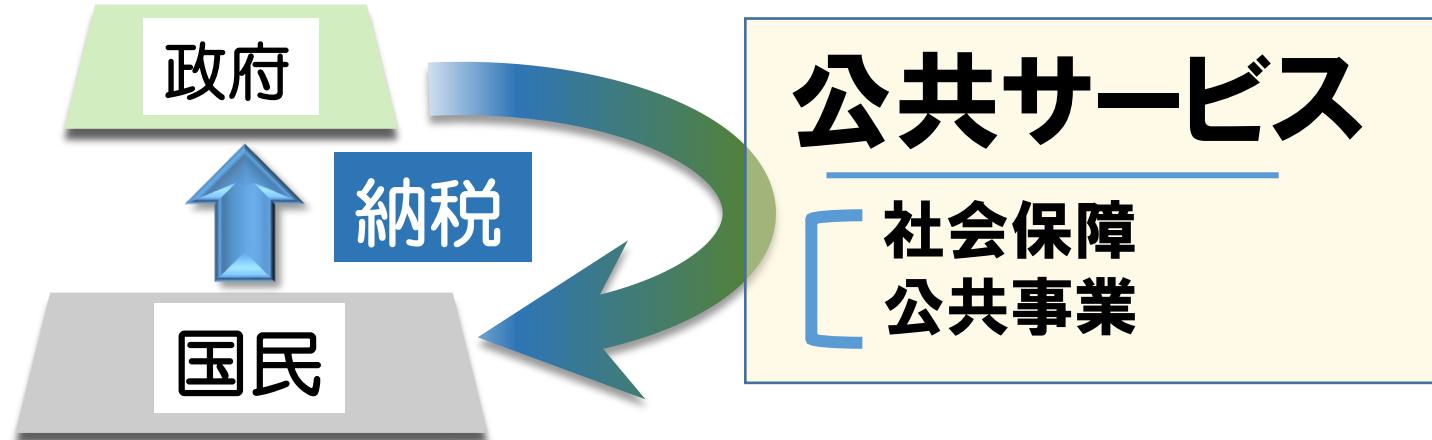
可処分所得

なぜ税金や社会保険料を
納める必要があるのだろう？

Ⅱ 税金と社会保険

税金は社会生活の維持に役立てられるもの。

(例) 道路などの公共施設
ごみ処理などの公共サービスなど



Ⅱ 税金と社会保険

● 保険は、生活上のさまざまなリスクに
対して、事前に **保険料** を出し合って、
経済的な損失を被った人にお金を渡す
相互扶助のしくみである。

Ⅱ 税金と社会保険

保険制度

- **社会 保険 (公的 保険)**

→ おもに政府が運営し、国民が加入

- **民間 保険 (私的 保険)**

→ 民間企業が運営し、必要に応じて
個人が自由に加入

Ⅱ 税金と社会保険

Q4

社会保険にはどのような種類がある？

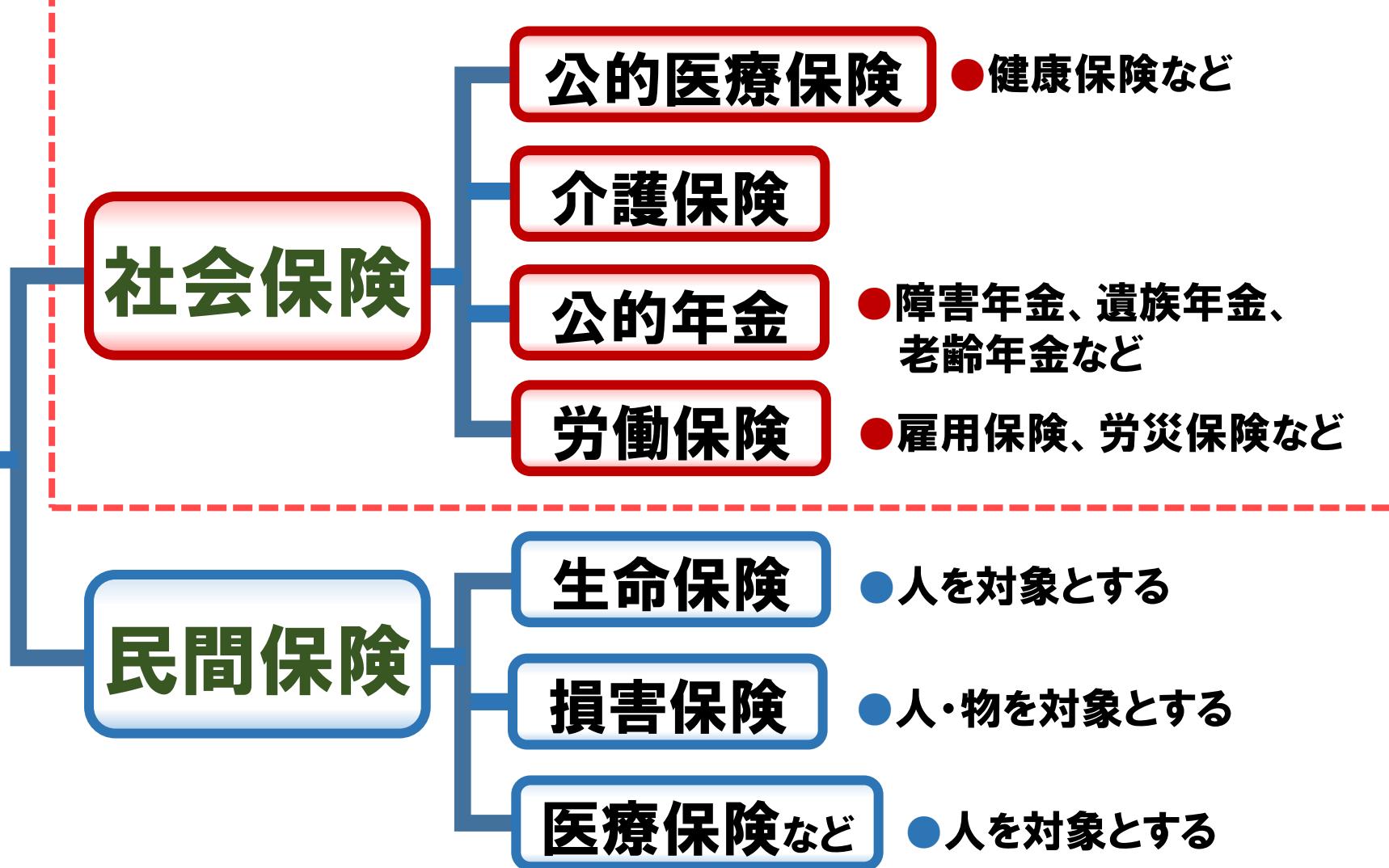
● 公的医療保険

● 介護保険

● 公的年金

● 労働保険

保険



Ⅱ 税金と社会保険

「社会保障制度」で用いられる “自助・共助・公助”の考え方

- **自助**: 自発的に自分の身を守るしくみ

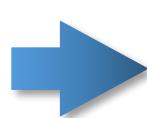


貯蓄・民間保険

Ⅱ 税金と社会保険

「社会保障制度」で用いられる
“自助・共助・公助”の考え方

- 共助：制度化された相互扶助のしくみ



社会保険
(財源は 税金 + 保険料)

Ⅱ 税金と社会保険

「社会保障制度」で用いられる “自助・共助・公助”の考え方

- 公助：共助で対応しきれない場合に
生活保障を行うしくみ



生活保護制度

(財源は 税金)



III 民間保険

III 民間保険

● 病気やケガといった
リスクへの対策をすることを

リスク管理（リスクマネジメント）

という。

Ⅲ 民間保険

- 一人ひとりライフスタイルが異なるため、社会保険で損失をカバーできないこともある。
→ 社会保険を補完する目的で民間保険が存在する。

Ⅲ 民間保険

民間保険の種類

● 生命保険

死亡や病気・ケガのリスクに備える。

Ⅲ 民間保険

民間保険の種類

● 損害保険

家が焼けたり、車の事故で人や物に
損害を与えるといった偶然起きた事故
や災害のリスクに備える。

Ⅲ 民間保険

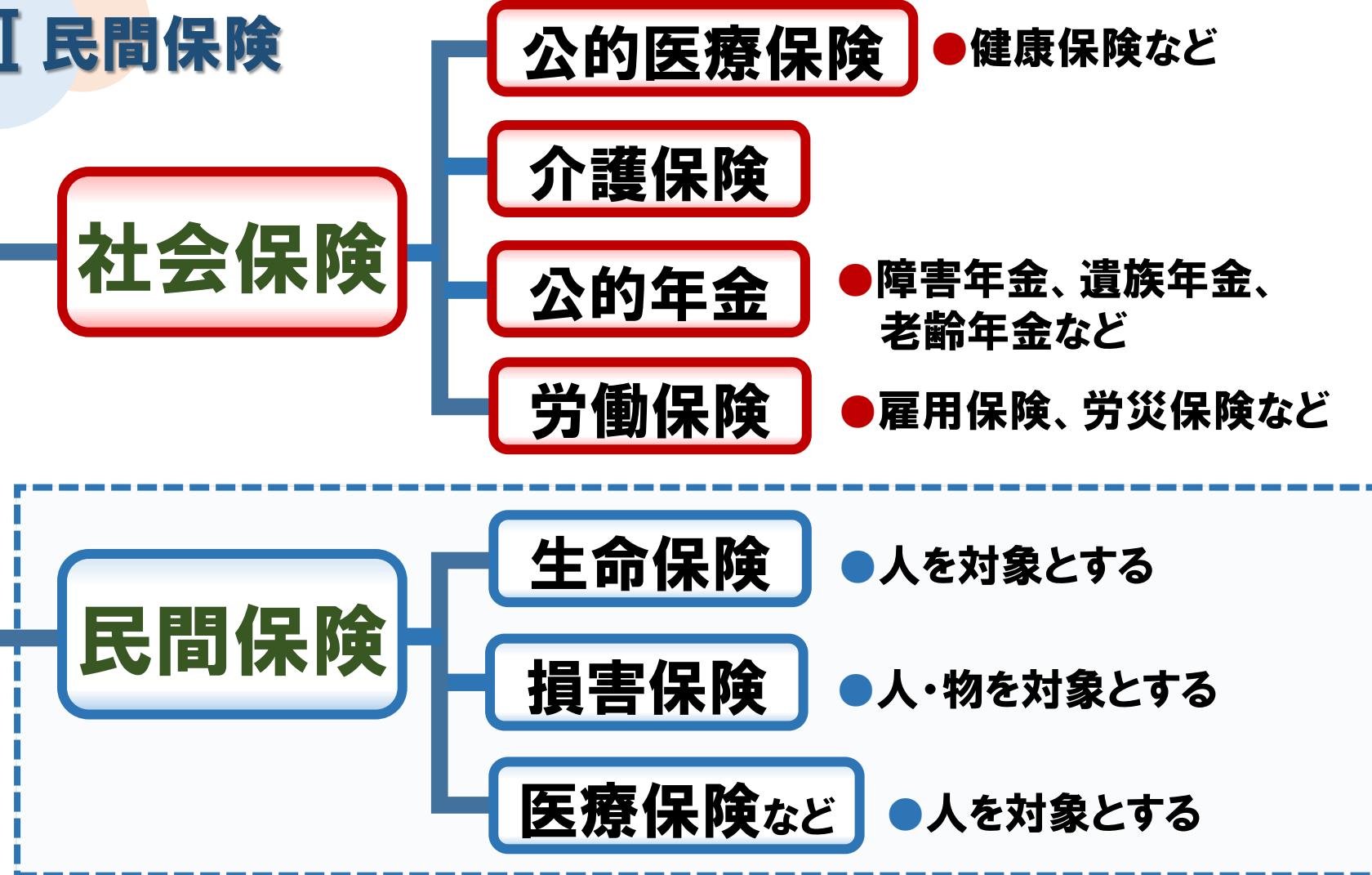
民間保険の種類

● 傷害保険・医療保険など

介護や就業不能、死亡や
病気・ケガなどのリスクに備える。

保険

Ⅲ 民間保険



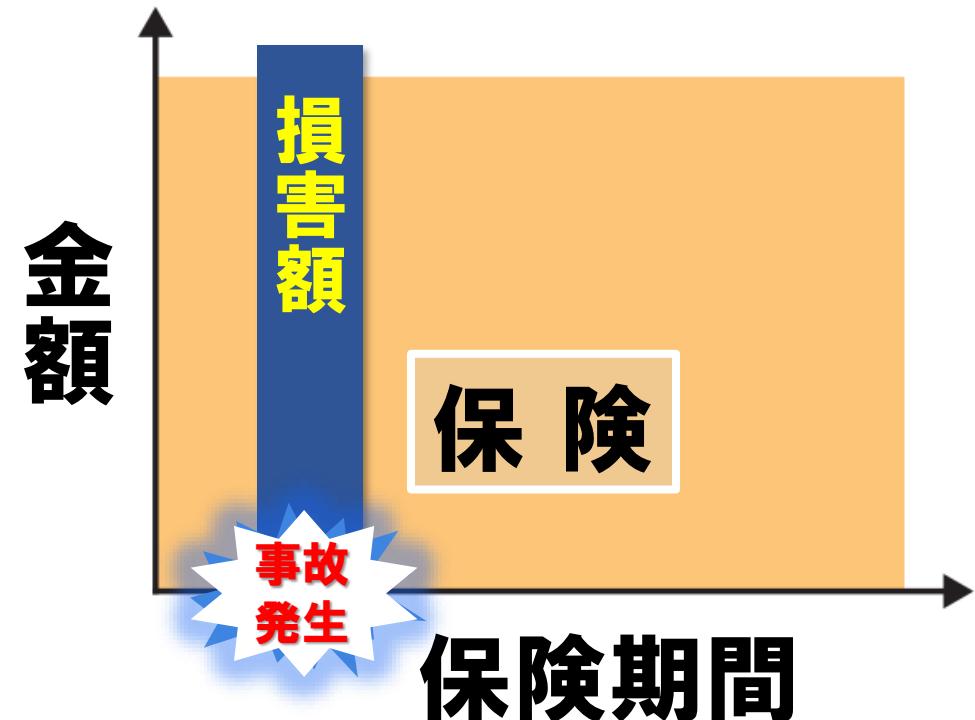
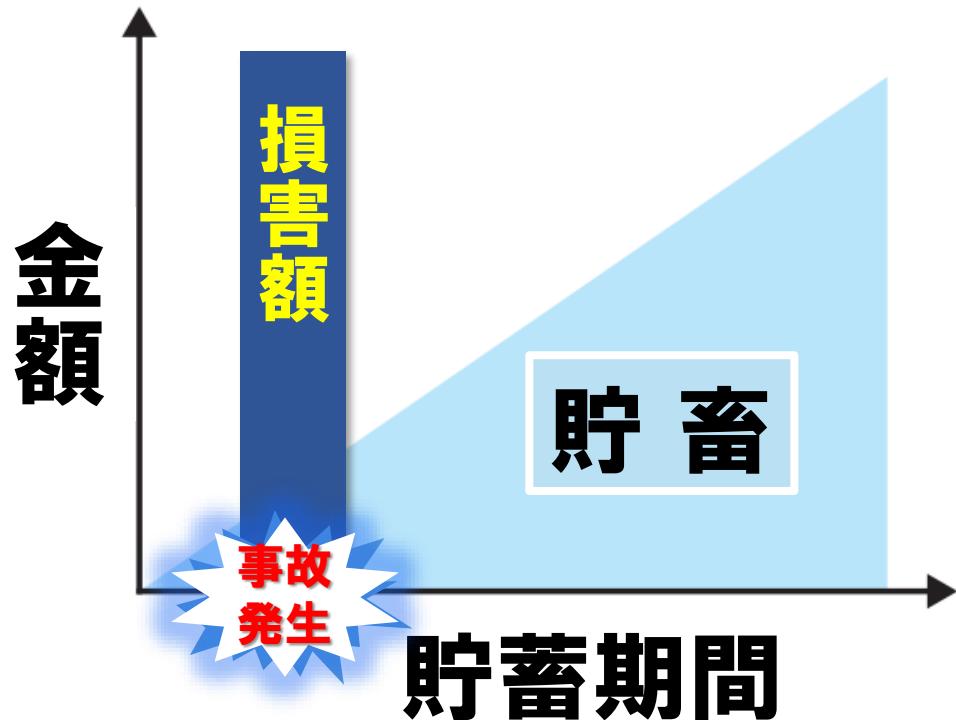
Ⅲ 民間保険

●リスクに備えるためには、リスクが発生した場合にかかる支出や減った収入などの経済的損失を 貯蓄 でまかなうのか、保険 を活用するのかを考えておかなければならぬ。

Ⅲ 民間保険

「貯蓄は三角、保険は四角」

リスク発生時の補填のために充てることができる金額が異なる。



Think!

Q5 貯蓄と保険のメリット・デメリットを考えてみよう

	貯蓄	保険
メリット	<ul style="list-style-type: none">いつでも自由に使える途中で目的を変更できる	<ul style="list-style-type: none">加入した時点で必要な補償が受けられる
デメリット	<ul style="list-style-type: none">目標金額に達するまで時間がかかるリスク発生時、全額補償できないことがある	<ul style="list-style-type: none">目的外への利用は原則できない途中解約すると、解約返戻金は払った保険料より少ない場合がある

まとめ

- 働き方にはさまざまな形態がある。それぞれの特徴、メリット・デメリットを押さえておこう。
- 税金や社会保険が、私たちの暮らしを支える役割を果たしていることを知っておこう。
- 社会保険、民間保険、貯蓄の性質を踏まえ、リスクにどう備えるか考えておこう。